New Wind

11月号

オンライン早稲田祭に参加！—p3

カンボジア復興支援募金のご報告—p6

ASSOCIATION OF FOLLOWING WIND

特定非営利活動法人国際協力NGO風の会

運営挨拶

　こんにちは。第24代事業局長の高堀香菜です。寒さが一段と厳しくなって参りました。今年も残すところあとわずかとなりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

　2020年は新しい支援方法の見直しを図るべく新体制に移行したり、新型コロナウイルス感染拡大により今までとは異なった活動を迫られることがあったりと、変化の年でした。ここまで当会の活動が継続できているのも、会員一人ひとりの努力の賜物であると感じております。　さて、当会は11月より新しい運営委員会が発足しました。そして、第24代風の会の年間目標が「難しいからやってみる、面白いから挑戦する」に決定致しました。風の会設立以降、最も進化が問われる年であることは覚悟しております。だからこそ、会員と手を取り合ってチャレンジすることを忘れずに歩み続けていきたいと思っております。

　今後はwithコロナ時代に対応するべく、事業局長として、また同じ会員として、チームリーダーをはじめとした事業部・チームのメンバーの更なる活動の発展をサポートしていく所存です。「こんなの見たことない！面白い！」と皆様に言って頂けるような活動も考案して参りますので、今後とも風の会をよろしくお願い致します。

オンライン早稲田祭に参加！

今年の早稲田祭はオンラインで開催され、風の会は3つに企画に参加しました！

オンラインで子どもたちと繋がろう企画

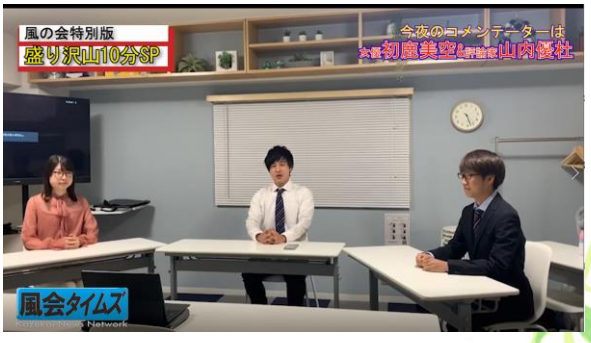
ズームで全国の子どもたちと夢について楽しく話し、子どもたちに夢の大切さ、教育の大切さを伝えることができました！

ワセラジ

当会会員2名がリアルタイムで配信されるラジオに参加し、他団体と国際協力についてディスカッションを交えつつ交流しました！

全力！風会タイムズ

風の会の紹介をバラエティー番組風に10分ほどの動画を作成し、楽しく風の会について知ってもらえるような作品を作りました！



11月活動報告

異文化交流事業部

◎大野夏実・〇金岡百合子・荒木優那
山代雄太郎・内田大誠・大野夏実・大前友紀恵・篠原茉奈

11月は資料作成の月でした！資料作成を通して異文化の原点を振り返ることができ、メンバー全員が有意義な月だったと感じています。嬉しいニュースとしては、サムダッチ高校への出張授業が決まりました！これからテーマ決めなど頑張っていきます！また、異文化のプロジェクトの１つである文通プロジェクトが「オンライン交流プロジェクト」という名前に変わり、カンボジアの子どもたちとオンラインで交流することになりました！新しい動きが出てきている状況なので来月からも楽しみながら活動していきます！

総合教育事業部 -マネジメントチーム-

◎稲垣萌梨・〇黒住朋夏
加藤美香

・事業計画書の作成
・プロジェクト計画書の作成
・食育セミナー準備

11月は主に事業計画書やプロジェクト計画書の作成に取り組んでいました！資料を作成しながら、今年度のマネジメントチームの枠組みや年間計画を確認することができました。来月は高校生を食育セミナーがあるので、セミナー本番に向けてより内容をブラッシュアップしていけるよう、皆で頑張ります！

総合教育事業部 -ハード面チーム-

◎市岡大輝・〇バンヴィルジェイムズ和・奥村祐海

・上履き・文房具配送プランを練る
・ドロップアウト現状把握

11月は上履きや文房具の輸送計画の準備を進めました。12月と来夏に分けカンボジアの支援先へ発送する予定です！ またドロップアウト(中退)の問題を改善するために、支援先と綿密に連絡を取り合い、問題の現状把握を行いました。これから時間をかけて何が原因となり子供たちが中退という選択をするのか見極めていきます。支援先との関係性を大切にし、現地の人たちと一緒に問題解決に努めていきます！

11月活動報告

ラオス事業部

◎田村咲・〇田嶋勇気・太田みのり・國木康洋・小宮山理奈

・ラオス人留学生との企画立案
・クラウドファンディング講習
・PCM手法まとめ作業

11月は、1月に行われるラオス人留学生との企画立案を主に行いました！ラオス人と関わったことがない私たちにとって、ラオス人との企画を考えるのはとても刺激的で、やりがいや刺激でいっぱいです。またクラウドファンディングについての講習やPCM手法のまとめ作業なども行いました！

ファンドレイジング事業部

◎山内優杜・〇小池春都・安喜史・初鹿未空・井上太壱・佐久間玲弥・三浦紘花・桂美優

・年間目標決め
・新プロジェクト決め

今月は年間目標、新プロジェクトの立案を行いました！年間目標は「”つぎ”を創る力」に決定しました。風の会のつぎをファンドレイジング事業部が創っていくという意味が込められています。来月は新プロジェクトを決定し、風の会の”つぎ”を創る第一歩を踏み出していきます！

☆全体ワーク☆　第24代年間目標・ルール決定

24代風の会としての年間目標、年間ルールを決定しました！
年間目標は「難しいからやってみる、面白いから挑戦する」です！今年の風の会は何事にも臆せず、何でも挑戦していきます！

カンボジア豪雨洪水復興支援募金に関するお知らせ

10月にカンボジアで発生した、豪雨に対する当会の支援内容、支援金額等について前回号よりもより細かくお伝え致します。尚、豪雨の概要に関しましては前回号でお伝えしましたので今回では省略させていただきます、ご了承ください。 当会はＰＣＨ２、ロムチェック小学校、トゥルコキ中学校、コットム小学校、教育省へ、金銭的な緊急支援を行いました。それら対象施設の状況をお伝えします。

まず、ＰＣＨ２に関しましては、当会からは$1360送金させていただきました。ＰＣＨ２で現在生活している子どもの数は28人であり、彼ら彼女らの食事である肉魚米はＰＣＨ２で自作していたが、それらの畑等は大きな被害を受けたと伝えられました。他にもトイレや施設内中央にあるドーム状の部屋なども大きな被害を受けているそうです。 次にロムチェック小学校に関して。ロムチェック小学校には$200送金させていただきました。現在生徒数は77人であり、校庭のあちこちが凸凹になってしまったらしく、その為お金の使い道として赤い土を買ったと伝えられた。ただし、まだ危ない状態であるため赤い土が足りないとも伝えられました。 トゥルコキ中学校も同様に$200送金させていただきました。生徒数は418人。建物に被害はないとのことで、職員室を建設したと伝えられました。

次に、コットム小学校に関して。コットム小学校も同様に$200送金させていただきました。 生徒数は206人であり、トゥルコキ中学校同様に洪水の被害はないとのこと。ため池をくむためのポンプを購入したと伝えられまた。

最後に教育省に関して。当会からは$300ドル寄付しており、イソンキさんを通じて、もっと貧しいバッタンバン州の学校に送りました。詳しいレポートはイソンキさんより近日中に送られてくる予定です。 最後に、当会へ、被災地へ緊急募金に募金して下さった皆様へこの場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

食育セミナーの実施！

マネジメントチームでは、12月20日に高校生を対象に食育セミナーを行います！クイズを交えながらカンボジアの歴史や文化を学ぶ企画や、日本の伝統食である「おせち料理」にフォーカスして、その魅力をどうカンボジアの子供たちに伝えるかを話し合う目玉企画を用意しています！

11月の掲示板

秋新歓報告！

この時期、しかもオンラインだったのにも関わらず、秋新歓では計4人の見学者が来てくれました！その中には高校一年生の参加者もいて、大学生という年齢の枠を超えて風の会の魅力が伝わり、とても嬉しく思っています。来年の春新歓もオンラインでの開催が予想されますが、風の会の国際協力に対する情熱、活発さ、温かさを全力で伝えていきます！

代表より2020年の皆様への感謝

今年は人生の中でも特に稀有な年になったのではないでしょうか？大変だったなんてことは言わずとも知れていますよね。しかし、大変な年だったにも関わらず、ご覧頂いたとおり11月も風の会のメンバーはたくさん動き、新しいことへの挑戦も多く行なってまいりました。 そんな2020年も終わりが近づき、年の瀬に想うことは歴史です。この風の会は確実に皆さんの代を経て、今があります。皆さんの代で起きた出来事、残してくれたものが間違いなく我々の代を作り、そしてそれは脈々と受け継がれています。（少なくとも先輩が後輩におごる文化はずっと健在です！）
今年無事に活動できたこともそうですが、今の風の会があることに奇跡を感じ、歴史に思いを馳せました。 この会を作り上げ、今年も支えていただいた皆さんに感謝申し上げます。

来年も全力で走り切りたいと思います！！ 来る2021年も何卒よろしくお願いいたします。